

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

○令和2(2020)年度 第1回「健笑庵のぎ」運営推進会議

※今回の会議は新型コロナウイルス感染症に配慮して、文書での報告及び応答形式に代えさせて頂きました。当事業所からの報告書に対し、ご意見及びご質問を頂戴いたしました。以下、それに対するコメントを書き添えて報告致します。

対象事業者名 : (有) ケアサポートことぶき「健笑庵のぎ」
 サービス種類 : 地域密着通所介護事業所
 開催日 : 令和2年 7月10日 ※報告書送付日
 開催場所 : —
 出席者 : 8名 ※会議関係者

《内訳》

事業所(担当者)	3名	利用者	1名
利用者家族	1名	地域代表者	1名
松江市職員	1名	包括支援センター	0名
知見を有する者	1名	その他	0名

【議事・議題】

1. 活動等の状況

①通所事業の現状

◆登録者数(令和2年7月現在): 38名(うち男性3名、女性35名)

◆介護度別利用者数(令和2年7月現在)

《サービス区分、介護度別の状況》

総合事業通所サービス	該当者	1名	地域密着型通所介護事業	要介護1	20名
	要支援1	5名		要介護2	3名
	要支援2	5名		要介護3	2名
制度外(実費)利用者		0名		要介護4	0名
				要介護5	1名
				申請中	1名

◆各月利用数

- 令和2年1月 (316名) ○ 令和2年2月 (314名)
- 令和2年3月 (323名) ○ 令和2年4月 (327名)
- 令和2年5月 (335名) ○ 令和2年6月 (321名)

②活動報告

◆誕生会 (誕生日の一番近い利用日に実施)

◆レクリエーション (季節に合わせたものや、要望に応えたもの)

- ・カルタ大会 ・干支の壁飾り作り ・豆まき ・バレンタインチョコケーキ作り ・ひな飾り作り
- ・折り紙で桜花飾り作り ・ぼた餅作り ・花見ドライブ ・鯉のぼり作り ・新聞紙エコバッグ作り
- ・母の日週間(曜日対抗ゲーム: ペットボトルカーリング)

③日曜デイサービス(月1回)

- 令和2年1・2月 新年会(招き猫貯金箱の絵付け、出雲弁かるた大会)
- 令和2年3月 中止(新型コロナ感染予防のため)
- 令和2年4月 桜の壁画制作
- 令和2年5・6月 中止(新型コロナ感染予防のため)

④社会参加活動(介護保険外活動)

- 令和2年1月 熊野大社へ初詣 参加者: 4名
- 令和2年2月 出雲市観光(出雲そばと島根ワイナリー) 参加者: 2名
- 令和2年3月以降 新型コロナ感染予防のため休止中

⑤その他活動

- ・防災訓練（1回/月）
- ・野菜作り（屋外畑）活動
- ・調理（味噌汁作り、おやつ作り）活動
- ・洗濯物（おしぼり、タオル）たたみ

2. 相談および苦情受付状況・事故報告（対象期間：令和2年1月～6月）

①相談

- ・事例1 令和2年1月 90歳女性

[家族様より：体調不良時の対応について]

令和1年12月のご利用時には介助や自助具の使用により歩行可能で、排泄も自身でトイレまで行く事が出来ていた。12月末～1月の年末年始休業の際に、食欲不振から経口摂取が困難となり病院受診。その後、発熱や意欲低下などから体動が極端に減少し、全身状態の悪化がみられた。

年末年始明けでデイサービスのご利用をされるも体調不良が続き、機能低下もみられ移動が困難。車イスや職員2名での対応、ご自宅での移動やご家族の負担軽減など早急な対応が必要となった。

ご自宅ではほぼ寝たきりの状態で、ショートステイを利用する案も出たが、ご家族の希望もありデイサービスの利用のみで支援する事となった。

そんな折、3月からの新型コロナウイルス感染症予防対策とし、熱発した際のご利用には慎重な対応をせざるを得なくなった。デイサービスを欠席する事も時々あったが、次の利用に繋がられる様にご家族やケアマネと連絡を密にし体調把握を行い、可能な限りデイサービスに出られる様に対応した。

- ・事例2 令和2年5月 94歳女性

[活動中：デイルームにおいてムカデにかまれる]

デイサービス活動中、自席で飲茶しながらくつろいでおられた際「痛いっ」との叫び声が発せられた。

左足の第1趾あたりに痛みが走ったとの事で、足元を見たところムカデを発見し、駆除する。

患部を確認するとかまれた跡があり赤く腫れていた。

心急的に処置を施した上、近くの医療機関（皮膚科）受診。内服薬と犯行の処方を受ける。

その後、デイへ復帰され、通常通り夕方までご利用して頂いた。

ご家族様、ケアマネジャーに連絡をし、在宅時での様子観察の依頼を行う。

翌日ご本人様にも電話にて、症状を確認する。症状は軽快しておられた。

害虫に関しては除去薬を散布したりして対応はしていたが、今回の様な事態となった。再度駆除薬を散布し、また、万が一の時に備えるため職員間でムカデや蜂に対しての応急処置の勉強会を行った。

②苦情受付：なし

③事故：なし

3. 研修会および勉強会等

令和2年1月、2月、3月勉強会を実施。4月、5月は新型コロナウイルス感染予防対策で開催を休止。6月からは勉強会（1回/月）を再開している。

4. ボランティア受入の状況

- ・お話し相手：1回/週

5. 新型コロナ感染予防対策について

（基本方針と対応状況） 当事業所では、事業の性格上、高齢者の皆様の日常生活を維持継続させていくことを目的に可能な限りサービスを継続することを目指して利用者及び家族様に対して、令和2年2月28日に松江市による感染予防にかかわる行政指針を受けて第1報を、そして3月30日予防体制継続の依頼に関わる第2報を発行しました。その後4月9日の県内での感染報告を受けて第3報、そして同月18日には緊急事態宣言を受けて更なる予防対策への協力依頼として第4報、5月12日には全国的な状況を参考にした予防体制の継続依頼として第5報の文章を発行しています。そして5月20日県内の緊急事態宣言解除に伴い、第6報を発行し継続的な感染予防対策への協力依頼をお願いし、現在に至っているところです。本人及び家族様に対し適宜情報を提供し、予防に対する意識付けと協力体制の強化を目的に取り組んできました。今後も同様に緊張感を維持し徹底した感染予防策を実施し、継続化の名在宅サービスを目指しています。

○利用される方への対応

- 1) ご自宅での体調の確認（風邪の症状、発熱、呼吸など）定期的な検温の推奨。

- 2) 各自マスクのご持参と送迎車の中でのマスクの着用をお願い。
- 3) ご利用中の体調に変化があればご家族様に連絡し早退等のお願いをする場合がある。

○事業所（職員について）

- 1) 毎朝、各自検温してから出勤する。熱発、風邪症状により自宅待機する。
- 2) 送迎時はマスクを着用する。
- 3) 県外への外出は自粛する。

○事業所（環境について）

- 1) 室内空気が循環する様に定期的に換気を行う。
- 2) イス、テーブル、机、手すり等の消毒を徹底する。

○事業所（利用者様について）

- 1) 午前、午後の検温（適宜）。
- 2) 風邪症状などの体調観察。

6. 報告書に対する意見・要望及び質問

〈意見・要望〉

1) 「ご利用状況」について

- ・各月の総利用数が、大体平均に保たれておりよろしいかと思われます。[地域民生委員]
- ・利用日以外の突然の希望にも快く対応して頂き感謝しています。[利用者家族]
- ・職員の皆様が変わらないのも、長い間安心して通わせて頂いている要因のひとつかと思ひます。[利用者家族]
- ・近いことを理由に休んだ日のお弁当までお世話になり助かっています。[利用者家族]
- ・毎月、家でボーっとしているより週に3回通っておりますが、その日が待ち遠しいです。[利用者]

2) 「活動報告」について

① 「レクリエーション活動」について

- ・よく色々な行事を企画されており、楽しい時間を過ごされていると思ひます。[地域民生委員]
- ・毎回季節感のあるアイデアあふれる政策や行事を考えて下さり、感心しています。[利用者家族]
- ・持ち帰った作品を飾り、作る時の様子などで話が盛り上がります。[利用者家族]
- ・色々な活動が中止になっており残念でなりません。早く外出が出来る事を心待ちにしております。[利用者]

② 「日曜デイサービス」について

- ・今年はコロナ感染予防のため、記者におかれましても大変だろうと思ひます。1月、2月は実施され、利用者の皆様は喜ばれたことでしょう。[地域民生委員]
- ・一人ではなかなか気の向かない事も、皆さんと一緒にだと楽しいようです。[利用者家族]
- ・毎回楽しみにしています。[利用者]

③ 社会参加活動について

- ・配車の関係でしょうか、思ったより参加者が少ないなと思ひます。[地域民生委員]
- ・だんだん遠出するのが億劫になってくる中、誘っていただき刺激になっています。[利用者家族]
- ・出かけた先での食事も楽しみなようです。[利用者家族]

3) 相談及び苦情受付状況・事故報告について

- ・良い方向に解決しており何よりです。[地域民生委員]
- ・困ったときの駆け込み寺のように突然困った時もすぐに対応して頂き助かっています。[利用者家族]
- ・いつでも気軽に相談できるという安心感があります。[利用者家族]
- ・事故はいつ起こるか分からないので自分で気を付けるようにするしかありません。[利用者]

4) 研修会及び勉強会について

- ・すぐに研修会、勉強会を実施されたことは大変良かったと思ひます。迅速な行動がまた利用者の方たちに信頼される事業所であると思ひます。[地域民生委員]

5) ボランティア等の受入れの状況

- ・コロナが収まれば、音楽療法的なボランティアの方と歌ったりするのも楽しいのではないかと。[利用者家族]

6) 新型コロナウイルス感染予防対策について

- ・素晴らしい取り組みをされており、安心しました。[地域民生委員]
- ・毎朝電話で体調の確認はしていますが、検温はしておらず気になっています。[利用者]
- ・コロナの予防対策をきちんとされていると感じました。[介護事業所所長]

〈質問〉

- Q：コロナ感染予防の為、社会参加活動などが中止になった事により利用者様のストレス等はありませんでしたか？ [介護事業所所長]
A：当事業所は、外出や外食などを多く取り組んでおり、それを楽しみにされている方も多くいらっしゃいます。その唯一といって良い楽しみを我慢せざるを得ない状況がストレスになっているのも事実です。予防の為、デイサービス自体を欠席されたご利用者様に関しては尚更です。車内の感染予防対策を講じた上で、ドライブをして外の空気を感じたり、作物の育成や施設内に花を飾ったりと、環境の変化で少しでもストレスが緩和するように取組みました。
また、マスクが品薄であったり着用がうっとうしく感じる事もあった為、布で柄マスクを作成し、少しでも楽しみを持って感染予防にご協力頂けるようにしました。
- Q：研修や勉強会の場ではどんな事を学ぶのですか？ [利用者]
A：介護保険施設の中には色々な職種や経験年数、年齢の違う職員の集まりです。持っている資格を活かしてその知識を共有し、利用者様やご家族様に職員一人一人が同じ対応ができるように医療や介護などを題材として勉強会を行っております。
- Q：地域の中でボランティアをされる方を探すということは大変ですが、人材確保はどのようにしたらよいか？ [地域民生委員]
A：ボランティアの方を見つけるのはなかなか容易ではありません。ボランティアセンターに登録をして大きな行事がある時は依頼をさせていただきます。今までの実績としては、公民館（地域外も含めて）活動をされている団体や、シルバー人材センターへ直接依頼させて頂いています。
- Q：うがい、手洗い、消毒は欠かせませんが、人の多い所には近づかない方が良いでしょうか？ [利用者]
A：4月に松江市でも新型コロナ感染が確認されて以降、より感染予防対策を徹底しており、皆様にもご協力をして頂いております。不特定多数の人が、いわゆる3密の環境下で長時間滞在するという事は感染のリスクを高める要因であるようです。持病や高齢者の方々はさらに感染しやすく重症化しやすいと言われていいますので、注意は必要と思われる。ただ、あまりに過度な対策はストレスの原因ともなりますので、適度に行われるのが良いのではないかと考えます。
- Q：職員のストレスも大きいと思いますが、事業所として職員の心のケアはどのようにされていますか？ [介護事業所所長]
A：職員が口に出して不満などは言うてはないですが、一人一人が感染予防対策の必要性を理解し、命令ではなく自主的に実行できることが大切であると考え、意見を聞きながら一緒に取り組んでおります。しかしまだ収束の兆しも見えず、誰もが絶えず感染の恐れを感じながら生活していかなくてはなりません。利用者様、ご家族はもとより職員への配慮やケアもより必要であると感じております。

7. その他意見、要望

- 事業所の前を通る度に顔を合わすと、職員が挨拶をしてくれ気持ちが良い。 [地域民生委員]
- 市内でコロナ発生時も通うことが出来て助かりました。 [利用者家族]
- 年に1回くらい、職員さんや利用者の家族の方との交流会などあってもいいかなと思います。 [利用者家族]

※事業所確認欄

<input type="checkbox"/> 活動報告についての評価を受けることができたか。	○
<input type="checkbox"/> 要望・助言等受ける機会を設けたか。	○